学校番号	３２２

令和８年度　情報科

教科	情報科	科目	情報演習	単位数	２単位	年次	3年次 （体育科）
使用教科書	高校情報Ⅰ　JavaScript（実教出版）						
副教材等	ベストフィット情報Ⅰ　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報演習は座学がメインとなる授業です。
・大学共通テスト「情報Ⅰ」で高得点獲得を目指します。
・知識の定着を目的に単元ごとの小テストも授業内で行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・情報社会の基礎知識を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
・プログラミングやアルゴリズムの基礎知識を理解する。
【学びに向かう力、人間性等】
・情報化社会において、情報を扱う者、発信するものとしてのモラルやセキュリティーの知識を習得し情報リテラシーを深め、社会に参画する責任感を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報社会の特徴やルールを理解している。 ・情報のデジタル化のしくみを学習し、ｎ進法を理解している。 ・ネットワークやプログラミング、アルゴリズムについて理解することができる。	・習得した基礎知識と技術を応用し、各アプリケーションで課題を完成させる。 ・情報の知識を活用し、各問いに答えることができる。	・情報社会の特徴を理解しようとしている。 ・情報のデジタル化やネットワークを学習し、理解しようとしている。 ・プログラミングやアルゴリズムについて、理解しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会	・オリエンテーション ・情報社会 ・メディア ・知的財産権 ・産業財産権	a:情報社会の法規や特徴を理解している。知的財産権や産業財産権について、理解している。 b:身近な事例を考えることができる。 c:授業内容を理解しようと、意欲的に取り組んでいる。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	提出物 授業態度
	情報デザイン	・コミュニケーション ・情報デザイン	a:コミュニケーションの形態や、情報デザインの方法・ポイントを理解している。 b:身近なコミュニケーションの形態を考えることができる。情報デザインをポイントに沿って、実践することができる。 c:情報デザインやコミュニケーションの形態について、理解しようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	提出物 授業態度
2学期	デジタル	・デジタル化 ・進数変換 ・コンピュータ機器の構成	a:情報のデジタル化について理解している。コンピュータ機器の構成を理解している。 b:2・10・16 進数を変換することができる。 c:デジタル化やコンピュータ器機の構成について、理解しようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	提出物 授業態度
	ネットワーク	・暗号化 ・ネットワーク ・データベース	a:ネットワークや暗号化について、その意味や仕組みを理解している。 b:データベースのデータ操作を求めることができる。 c:ネットワークや暗号化、データベースを理解しようとしている。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	提出物 授業態度
3学期	プログラミング	・アルゴリズムとプログラミング	a:JavaScript の基本を理解している。 b:プログラムを自らの考えで作成することができる。 c:積極的にプログラミングに取り組んでいる。	定期考査 提出物	定期考査 提出物	提出物 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度